

学 年 4-3
氏 名 青野実和

題 名 電気と私

本 文 20行程度

私は、最近節電について考えています。特に冬になると、寒くなり暖房などにたくさん電気を使うようになります。そのため、電気代も高くなってきます。なので節電について考えてみました。これからのことは、節電するために私たちがふだんできることの例を、考えてみたものです。自分だけで考えるのは難しかったので、インターネットで「節電法」と調べて参考にもしました。節電のために私たちがふだんできること。一つ目は、ヒーターやだんぼうなどをできるだけ使わないようにして、部屋の中でなるべくあたたかいふくそうをすることです。このようなことをすることで、ヒーターやだんぼうを使うきかいをへらして節電することができるようになり、同時に電気代を減らすことができます。二つ目は、冷房をできるだけ使わないようにして、部屋のカーテンを閉めて熱が入らないようにすることです。このようなことをすることで、冷房を使うきかいをへらして節電することができるようになり、同時に電気代を減らすことができます。三つ目は、テレビやパソコンの電源をこまめに切ることです。このようなことをすることで、テレビやパソコンで電気を使うきかいをへらして節電することができ、同時に電気代を減らすことができます。四つ目は、使っていない部屋の電気をこまめに消すことです。このようなことをすることで、自然に使っていない部屋の電気をこまめに消すことが身につく、同時に節電をすることができます。五つ目は、フィルターの掃除をこまめにすることです。このようなことをしないと、エアコンの冷房効果が下がってしまい、無駄な電気を使ってしまいます。反対に、フィルターの掃除をこまめにすると、冷房時でおよそ4%、暖房時で約6%消費電力の削減になるといわれています。エアコンの掃除をこまめにすると、節電できるとともに健康に過ごすことができるようになります。今紹介したものが、「節電法」とインターネットで調べて出てきたおよそのものです。わたしは、このことを調べてみて、考えてもいなかった、こんなにたくさんの方ができるといふことや、こんなにかんたん、普段の私たちでもできることがたくさんあったんだなどということをおもいました。なので、この中で私が、一番簡単に普段の生活の中でできると思った、「部屋の中でなるべくあたたかいふくそうをやる」をやってみることにしました。やってみて思ったのは、こんなにかんたんであたたかくなるんだということです。また、違う節電法も試してみたいです。皆さんも、興味があったら簡単なのでやってみてください。